

『良き贈り物』～ 自身の血となり肉となる ～

2026年6月19日 父の日(6月21日)を祝って、息子夫妻と夕食の時を持った。大変有意義な時となった。今回、奥さんに『スルメ症候群認定証』を授与した。

貴殿は以下の診断基準を満たしたため、ここに認定いたします。

1. 噛(か)めば噛むほどに旨味(うまみ)を感じる
2. 噛んで得た旨味が自身の血となり肉となる
3. 必要なときに噛み旨味を得ることができる

6月19日 都内の小学校の先生から、下記の【小学生徒の『がん教育』の質問】が送られてきた。小学生の真摯な質問には、大いに感動した。

- ・肉などのこげの部分を食べることで がんになりやすくなるのか。
- ・がんになりやすいことは何か
- ・定期検査以外に がんを早く発見できる方法がありますか。
- ・がんになっているときの特徴はあるか。
- ・がんを治せる確率はどれくらいか。
- ・どういう人ががんになりやすいのか。
- ・がんになりやすい年齢はあるのか。
- ・動物もがんになるのか。
- ・どんな治療をするのか。
- ・どのがんが 一番辛くなりやすいか。
- ・治療が大変な がんは何か。
- ・将来がんになって、自分の人生が大きく変わった時に、どう対処して自分を支えていくか学びたい。
- ・がんの種類を知りたい。

6月20日は149回【お茶の水メディカル・カフェ in お茶の水クリスチャン・センター (OCC)】に赴く。既に、個人面談の予約が入っているとのことである。2011年3月11日14時46分18秒に最大震度7 マグニチュード9.0の東北地方太平洋沖地震が発生した(東日本大震災)。『お茶の水 がん哲学外来・メディカルカフェ in OCC』は、当時 OCC 副理事長であった榊原寛(1941-2020)先生が、東日本大震災の2011年に創設準備がなされ、2012年に始められた。まさに、『良き贈り物』である。継続の大切さを実感する日々である。